

# 令和6(2024)年度 教育学部 新任教員研修プログラム

## 教育学部の教育理念

今日の学校教育の現場には、急激な社会の変化の中で、新しい時代に求められる資質・能力をどのように育成するか、子どもたち一人一人の自己実現をどのように支援できるかなど、人間形成に関するきわめて重要で魅力的な課題があります。また急速な少子高齢化、情報化・技術革新の進展、切実さを増す環境問題、多文化社会における共生の在り方などの問題は、生涯にわたる教育の必要性和新たな教育的課題を生み出しています。

このような課題に柔軟かつ積極的に対処できるように、教育学部では、豊かな人間性と教職への強い使命感をもち、社会の変化やニーズを適切に踏まえ、学校教育が抱えるさまざまな現代的教育課題に協働して対処することのできる専門的知識と実践的指導力を備えた教員の養成を目指しています。

## 新任教員研修プログラムのねらい

これらの教育理念に沿って、大学教育経験3年未満の新任教員は着任後2年間のうちに、次の研修プログラムから合計15時間以上を受講し、本学部の教員として身に付けておくべき基礎的な能力を向上させることを目的とします。

## 新任教員研修プログラムの内容

時期	内容	分類	必須	選択	時間
4月	○教育学部新任教員FD 教務システムや財務会計システム等の事務手続きに関する説明会 教育方法の検証・改善に向けた内容（授業システムの説明等）を含む	基礎	○		1.5
5月	○附属学校教育実践FD 附属学校園（高松地区、坂出地区）の施設訪問、及び新任教員の研究領域に関する教員との面談	基礎	○		6
6月	○教育学部前期授業公開FD(授業参観1コマ) 他教員の授業参観	基礎		○	1.5
6月	○教育学部前期授業公開FD(総括FD) 授業公開に関する総括、授業方法の検討など	実践		○	1.5
11月	○大学院FD 大学院の動向、教育学研究科・創発科学研究科での指導方法など	基礎		○	1.5
12月	○教育学部後期授業公開FD(授業参観1コマ) 他教員の授業参観	基礎		○	1.5
12月	○教育学部後期授業公開FD(総括FD) 授業公開に関する総括、授業方法の検討など	実践		○	1.5
2-3月	○学部・附属学校合同研修会（教育実践FD） 附属学校園との合同研修会。全体会で学部と附属学校園の現状に関する説明。学部教員と附属学校園教員の共同研究の発表会を実施	基礎	○		3
6-8月	○教職実践セミナー（教育実践FD）：教職に必要な資質能力の検討 学部4年生を対象とした教員採用試験対策。月1回（2時間）の計5回。 模擬授業、集団討論、個別面接への協力（教職自主サークル支援も可）	基礎 実践	○	○	10
調整	○公立学校現場での研修（もしくはNITSのオンライン講座の受講） 学校現場との関わりの機会を作り、授業の内容を学校現場と結びつける	実践		○	8
1年間：時間合計			14.5	21.5	36

※ リフレクションとして、年度末に学部長・副学部長等と懇談を行う。

※ 附属・公立学校現場への訪問を含むFDは、新型コロナウイルスの感染状況により、他プログラムで代替する可能性がある。

※ NITSとは、独立行政法人教職員支援機構の略称であり、オンライン講座が豊富に提供されている。

<https://www.nits.go.jp/materials/>